

動物は愛情と責任を持って飼いましょう



9月20日から26日までは動物愛護週間です。飼い主は、動物の習性や生態をよく理解し、愛情を持って最期まで飼育する責任があります。飼い犬には狂犬病予防接種を毎年受けさせるなど、日頃から動物の健康管理に気を配りましょう。

犬の散歩はルールを守りましょう

飼い犬を散歩するときは、リード（引き綱）につなぎ、オシッコをしたらすぐに水で流し、フンは家まで持ち帰りましょう。

「放し飼いの犬がいて怖い」「歩道や庭に犬のフンがあって困る」という苦情が寄せられているため、責任を持って飼い犬の管理をしましょう。

※岩手県の条例で飼い犬は係留する（つなぎ留めておく）よう定められています。

猫にむやみに餌を与えないようにしましょう

ペットとして飼っている猫以外に餌を与えるのはやめましょう。むやみに餌を与えることで、その後の繁殖に繋がり、多頭飼いや行き場のない命が生まれてしまう原因となります。

不妊や去勢をしましょう

猫は、生後6カ月で出産できるようになり、十分な栄養があれば1匹の雌猫から1年後には20匹にまで繁殖します。「手術はかわいそう」と思う人もいますが、犬や猫の出産を望まない場合は、必ず不妊や去勢の手術を行いましょう。

問い合わせ先 市役所まちづくり推進課生活環境係（内線126）

お知らせ

令和6年度 ペット慰霊祭

大船渡保健所では、気仙地区の家庭で亡くなったペットなどに哀悼の意をささげるため、以下のとおり慰霊祭を開催します。

費用は無料でどなたでも参加できます。

日時

9月25日(水) 午後3時～3時30分

場所

天神山公園（大船渡市盛町柿ノ木沢5-3）



問い合わせ先 沿岸広域振興局大船渡保健福祉環境センター（大船渡保健所）☎0192(27)9923（内線243）

地域活動充実のため

令和7年度コミュニティ助成事業を募集します



市では、地域のコミュニティ活動の充実と強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に貢献するために自治総合センターが実施する「宝くじの社会貢献広報事業（コミュニティ助成事業）」を募集します。

◆募集事業…以下のとおり ◆助成対象…コミュニティ組織や自主防災組織など

◆申込期限…9月30日(月)（地域防災組織育成助成事業は10月7日(月)、地域の芸術環境づくり助成事業は10月30日(水)、地域国際化推進助成事業は10月25日(金)）

事業名	助成額	助成対象事業（施設・設備などの例）	担当（内線）
一般コミュニティ助成事業	100～250万円	コミュニティ活動に直接必要な設備（建築物に該当しない東屋、基礎工事の伴わない簡易な倉庫、収納庫、物置など）	まちづくり推進課 コミュニティ係 (122)
コミュニティセンター助成事業	事業費の5分の3以内 （上限2,000万円）	集会施設の建設または大規模修繕、その施設に必要な備品の整備など	
地域防災組織育成助成事業	自主防災組織育成助成事業	30～200万円	防災課(702)
	消防団育成助成事業	50～100万円	
	女性防火クラブ育成助成事業	上限100万円	消防本部 (723)
		上限60万円	
	幼年消防クラブ育成助成事業	上限40万円	幼年消防用鼓笛隊に必要な道具、楽器など
	女性消防隊育成助成事業	上限100万円	法被、ジャンパー、心肺蘇生訓練人形、訓練用マット、可搬ポンプなど
少年消防クラブ育成助成事業	上限100万円	消防用ホース、救助工具収納箱、簡易担架、炊き出し器セットなど	
地域づくり助成事業	共生の地域づくり助成事業	ハード事業 上限1,000万円 ソフト事業 上限500万円	子ども未来課 子育て支援係 (255)
		地域資源活用助成事業 上限200万円	福祉課 福祉係 (211)
	活力ある地域づくり助成事業	広域連携推進助成事業 上限200万円	地域の自然、文化、歴史、産業、生活習慣などの特性を地域資源として発見し、積極的な活用を図ることを目的として実施する、特色あるソフト事業 複数の助成対象団体が共同して、広域的な連携を目的として実施するソフト事業
青少年健全育成助成事業	30～100万円	主として親子で参加するスポーツ・レクリエーション活動や文化・学習活動など	まちづくり推進課 コミュニティ係 (124)
地域の芸術環境づくり助成事業	上限500万円	自ら企画・制作する音楽、演劇、ダンス、古典芸能、美術分野などのうち「地域交流プログラム」を伴うソフト事業	
地域国際化推進助成事業	上限200万円	地域レベルでの国際化の推進に資する先導的なソフト事業	観光交流課 定住交流係(412)

問い合わせ先 上の表の各担当